

近畿本部 情報工学部会 1 2 月度例会の案内

◇日時：2018年12月8日（土）13時～17時

◇場所：四ツ橋セントラルビル5階会議室

大阪市西区新町1丁目3番12号

(地下鉄四ツ橋下車1A出口から四ツ橋筋を北へ約1分, 東側ビル6階)

◇会費：日本技術士会会員(1000円), 未入会者(2000円), 学生(無料)

<プログラム>

1. 運営(幹事)会 13:00～13:40

◇本年度幹事(敬称略、順不同)

天野、加賀谷、鍛冶、川本、佐藤(力)、隅田(清)、野原、東山、柏原、北村、
本多、榭一、山口

2. 講演 14:00～15:15 小坂 暢幸 技術士 (情報工学)

『金融機関業務内容と機械化の現状』

(概要) 金融機関（主に銀行、信用金庫）での、業務処理の機械化の構造と、業務内容を述べさせていただきます。銀行業務のご存知の方も多いと思われそうですが、復習と業務全般の業務内容を聞いていただきたい。また、金融機関の機械化の今後について話させていただきます。

1. 金融機関の収益
2. 金融機関の情報機器の構成
3. 業務概要の内容 預金業務 貸付業務 為替業務
4. その他業務概要 手形業務 税公金業務
5. 機械化の方向と省力化例の紹介
6. 弊社販売製品の紹介

3. 講演 15:25～16:40 宇佐美 康 技術士 (情報工学)

『ブロックチェーンの野望』

(概要) 仮想通貨を支える技術として有名になったブロックチェーンは、従来の中央集中型のデータ管理とは全く異なる方法で、価値の分散管理を可能にした。その利用範囲は仮想通貨に留まらず、マイクロペイメントやスマートコントラクト、シェアリングエコノミーなど新たな領域にも広がり、破壊的技術としての存在感を増している。本講演ではブロックチェーンの基本技術を紹介し、改ざんできないデータの管理がどのように実現されているのか実例と共に示す。更にビジネスでの利用状況を示し、今後の展開や応用分野の可能性についても議論する。

4. 16:40～ 連絡事項

5. 17:00～ 忘年会

会場：「いつもの処」大阪市西区新町 1-8-22



1月例会は1月11日（金）予定です。

[問合せ：info@jyouhou.ipej-knk.jp]